

ながしま 議会だより

Nagashima town Assembly News

№.46

3月定例会 〈H29.3.7～3.27〉

第1回臨時会 〈H29.3.30〉

春の日差しをいっぱい
浴び、満開に咲く菜の花
～針尾公園～

定例会で決まったこと ②
町政を問う（一般質問） ⑥
委員会の審査報告 ⑫

99億6,132万9千円



↑長岡技術科学大学と共同研究中のジャガイモ種子の生育状況を視察する予算等特別委員会（蔵之元地区）

平成29年第1回長島町議会定例会は、3月7日から27日までの21日間の会期で開かれた。平成29年度の一般会計予算（99億6132万9千円）や特別会計予算、平成28年度の補正予算、長島町第2次総合振興計画基本構想及び前期基本計画を定めることについてなど議案41件を可決した。

この他、教育委員会委員、人権擁護委員候補者の推薦など人事案件3件に同意・承認した。

更に3月30日には、平成29年第1回臨時会を開会。畜産クラスター事業見直しに伴い、平成28年度一般会計補正予算（2億375万円減額）を可決した。

ニュー・フル・デュー・プラン 初年度の一般会計当初予算は

平成29年度の一般会計当初予算のほか、国民健康保険、国民健康保険診療施設、へき地診療施設、介護保険、簡易水道、諸浦港埠頭、農業集落排水、漁業集落環境整備、特定地域生活排水処理、水産種苗供給、後期高齢者、太陽光発電、レジャーランド太陽の里の13特別会計当初予算を予算等特別委員会により審議、協議を行った。結果、全予算案について原案可決した。

今回、計上された予算の主なものは次のとおり。

主な事業

夢追いふるさと長島景観寄付(ふるさと納税)に係る経費・・・1億9,266万円
地域おこし協力隊事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・3,200万円
スマイルプラン事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・1億円
消防自動ポンプ車更新・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,847万円
耐震性貯水槽新設工事費・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,616万円
ながしま造形美術展委託料・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,500万円
自治公民館等チャレンジ提案事業補助金・・・・・・・・・・1,500万円
長島夢追い元気集落活性化補助金・・・・・・・・・・4,338万円
保健福祉センター改修工事費・・・・・・・・・・・・・・・・6,469万円
海岸漂着物の回収・処理や発生抑制に係る経費・・・・・・・・2,707万円
家庭ごみ収集、運搬や粗大ごみ処理等の経費・・・・・・・・1億7,949万円
し尿処理の負担金等・・・・・・・・・・・・・・・・・・3,003万円
道の駅だんだん市場改修事業費・・・・・・・・・・1億1,040万円
ぐるっとフラワーロード事業費・・・・・・・・・・3,594万円
長島・ぐるっと一周緑化対策事業・・・・・・・・・・3,043万円
多面的機能支払交付金事業費・・・・・・・・・・2,312万円
石積花壇及び法面の石張工事費・・・・・・・・・・6,000万円
町道藤之元口之福浦線の整備・・・・・・・・・・1億2,500万円
町道指江川内線の整備・・・・・・・・・・1億500万円
長島港(口之福浦・伊唐地区)の港湾整備費・・・・・・・・3億100万円
学校給食費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,464万円
川床コミュニティ運動場駐車場整備工事費・・・・・・・・4,923万円
総合町民体育館改修事業費・・・・・・・・・・1億円
多目的運動場造成工事費・・・・・・・・・・7,500万円



↑ながしま造形美術展を開催予定(写真は平成27年度開催)



↑改修予定の保健福祉センター



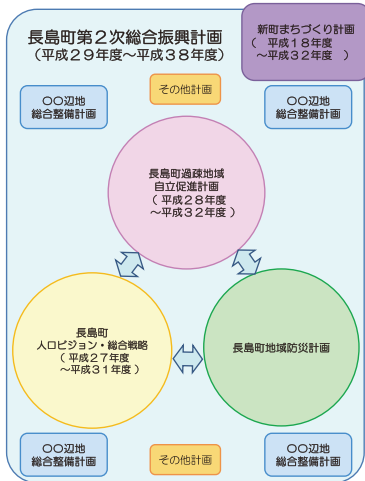
↑拡張予定の川床コミュニティ駐車場

計画

第2次総合振興計画を策定

長島町は、平成18年3月の市町村合併後、まちづくりの基本指針となる「長島町総合振興計画」を策定し、基本理念を「夢と活力があり住民一人ひとりを大切にする福祉のまちづくり」を定め、計画を推進してきた。

その総合振興計画が平成28年度をもって終了することから、町における総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、平成29年度から始まる長島町第2次総合振興計画の基本構想及び前期基本計画を定めた。



↑ 総合振興計画の位置づけ

辺地総合整備計画の変更

平尾の東部及び北部地区の公共工事の整備や住民の生活文化水準の向上を図るため、辺地に係る公共施設の総合整備計画の一部を変更した。



↑ 今年度から着手する茅屋口之福浦線

契約

長島町総合町民体育館再整備 工事の契約変更

社会資本整備総合交付金事業 長島町総合町民体育館再整備工事請負契約を、小竹・平田特定建設工事共同企業体と2億520万円で契約締結していたが、施設内会議室の改修などの追加工事を実施するため、2億881万8千円(361万8千円増額)に変更契約することを議決した。



↑ 改修が進む総合町民体育館

計画

地域防災計画の修正

東日本大震災や熊本地震を踏まえた災害対策基本法の改正や鹿児島県地域防災計画の修正に伴い、長島町地域防災計画を修正した。

課設置条例の一部改正

建設課が所掌する建築に係る事務を景観推進課へ移行するため、本条例の一部を改正した。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正

地方公務員法の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、本条例の一部を改正した。

育児休業等に関する条例の一部改正

地方公務員法の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、本条例の一部を改正した。

個人情報保護条例等の一部改正

個人情報保護の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律が平成29年5月30日から施行されるに

伴い、本条例の一部を改正した。

報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

地域おこし協力隊が、自分の事業を展開しながら地域おこし協力隊としての業務に当たることから、その労働の対価を報酬で支給するため、本条例の一部を改正した。

税条例等の一部改正

消費税の8%から10%への税率改正が平成29年4月1日から平成31年10月1日へ改正になったことにより、先に改正していた条例に変更が生じたことと、軽自動車の軽減が1年延長されたこと、住宅取得控除が2年延長されたことにより、本条例の一部を改正した。

重度心身障害者医療費助成条例の一部改正

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の施行に伴い、本条例の一部を改正した。

介護保険条例の一部改正

地方消費税税率引き上げ延期に伴い、介護保険料軽減見直しも延期となることから、本条例の一部を改正した。

人事

指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

介護保険制度改正により、18人以下の通所介護事業については、地域密着型サービス事業に移行することとなったことから、本条例の一部を改正した。

教職員住宅条例の一部改正

田尻小学校閉校により、校長住宅及び教頭住宅が教育財産の用途廃止となり、本条例の一部を改正した。

教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員の久保祐紀氏（川床上）が平成29年5月10日で任期満了となることから、引き続き同氏を任命することに同意した。

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員の長山久義氏（母良木）と濱田幹男氏（汐見）が平成29年6月30日で任期満了となることから、桐野徹朗氏（蔵之元）と前田益久氏（同）を後任として推薦するための諮問がなされたので、適任者として答申した。

一般質問

施策を問う

川上 勇 議員



施政方針について
(庁舎あり方の基本的考えは)

川上議員 私は昨年12月議会で、役場庁舎の活用は現状で存続されるよう提案した。

町長は「住民サービスが低下しないようにする。次の3月議会に関係条例を提案したい。」と答弁。

町議会では、特別委員会庁舎あり方部会を

設置し、3回の部会が開催された。

去る2月24日、本部会から町長に対し、本所・支所方式に関する条例改正案は、今3月議会への提出を先送りされるよう提言した。

早急な支所化への条例改正は、

①役場支所化に関する座談会の内容は十分理解されたか。また、内容を町民へ周知する考えは。

②支所化は、出席議員の3分の2以上の同意が求められている。町民の理解は得られるか。

③役場方式の変更は、町民が最も便利になるように変更すべきではないか。

④町内の一体感が熟していない中、平成33年4月実施予定の支所化の条例改正を急ぐ理由は。

⑤町民の利便性、均衡ある町政の推進のため、現状の役場方式を存続できないか。

町長 ①説明の内容は理解されたと認識している。更に理解されるよう努力したい。

また、町民への周知については、広報紙、

行政連絡委員会議での周知が考えられる。

②公民館長や役員の方々、その他協力員、役場職員を通じて周知徹底を図りたい。

③町民ファーストになるよう十分配慮して進める。

④中学校問題と比較にならない状況であると認識している。

住民説明会も開催し、理解も得られたと思っている。急いでやっている状況ではないのではないか。

⑤町民が合併してよかつたと思えるような町をつくるために、本所・支所化を図りたい。



↑ 役場指江庁舎

浦 弘成 議員



施政方針について (長島版地方創生 総合戦略計画の今 後の展開は)

浦議員 ①第2次総合振興計画の今後の展開は。

②役場庁舎のあり方について、本所・支所への移行時期は平成33年施行では遅すぎると思うが、それより早くできないか。

町長 ①主要事業として、3年計画で宿泊施設、診療所、消防関連施設、5年計画として総合運動公園や多目的

広場の整備に取り組んでいく。
②急に条例を提出し

て、即施行というのは地域の理解が得られない。また、庁舎改修の準備期間としても、平成33年に本所を鷹巣庁舎、支所を指江庁舎の施行を考えている。

長島版地方創生総合戦略計画は

浦議員 ①これまでの評価は。

②今後の展望は。

町長 ①

2年間の実績は、120点である。実績

成果は多数ある

が、特に

ぶり奨学

金制度、食のブランド

づくりなどが主な事業

である。
②総合戦略48事業中33事業実施し、残りは取り組み中である。

浦議員 教育委員会の総合振興計画と総合戦略計画の教育課題と取り組みは。

町長 獅子島の子落とし塾やぶり奨学金の創設など実施している。中学校統合再編は、保護者や地域住民との対話を重ね、理解を得ら



↑長島の食をお届けする特集食材付き情報誌「長島大陸食べる通信」

れるよう努力する。

教育長 総合戦略は、平成27年度は総務課の

地方創生で

担当し、28

年度以降は

教育委員会

総務課で推

進してい

く。

浦議員 小

中学校の卒

業式を土

曜、日曜日

に実施すれ

ば、父親な



↑ネット教育を利用した地域の教育拠点づくりに寄与する「長島大陸Nセンター」

ど保護者が出席しやすい状況が見込まれると思うが検討できないものか。

町長 入学式・卒業式といった儀式的行事をどのように実施するかは、学校長が児童・生徒への教育的な視点、保護者及び地域の理解や協力が得られるかといった観点などから総合的に決定することとなる。他県の状況も踏まえながら研究する。

前田 穂議員



諸浦コミュニティセンターの環境整備は

町長 諸浦コミュニティセンターは平成元年2月に完成。現在、

葛輪公民館に指定管理をお願いしている。第1の耐震強度については、昭和56年以降の現行の耐震基準で建設されており、柱等腐敗やシロアリ被害もなく、耐震的には問題ない。

次の音響施設の更新、屋根の改修、空調設備の新設については公民館チャレンジ事

業、夢追い元気集落活性化補助金、公民館改修事業補助金等を活用して欲しい。

前田議員 諸浦コミュニティセンターは、町

有施設であるので、町が整備すべきであるが、今年度、チャレンジ事業でトイレの改修と畳替えを実施。公民館ではこれ以上できない。

町長 町として、同施設は地区のコミュニティ施設よりも葛輪公民館としての位置づけをしている。無償譲渡するので、公民館として、町の各種補助金を活用して一体となった整備をして欲しい。

長島版総合戦略（地方創生）の進捗状況と今後の問題は

前田議員 第1に2年間の実績・達成率はいくらか。施策の中で一

番の目玉は。町長 進捗状況は120%。目玉事業はぶり奨学金制度の導入である。

前田議員 第2に地域おこし協力隊の現状について（人員・受入れ体制・活動状況・財政支援は）

町長 40名以上の応募の中から地方創生事業にあつた8名を採用。受入れ体制は総務課地方創生係で対応している。活動状況は、長島大陸食べる通信の発行、Nセンター開設、長島大陸じゃがじゃがジム開設、ホームページによるPRなど。財政支援は隊員一人当たり年額報酬200万円と活動費200万円を国が特別交付税として措置する。

前田議員 第3に井上副町長が3月に退任されるが、今後の問題点は（後任の人事、創生

事業の見直し、財源確保は）

町長 後任の人事については、現在の町職員で対応する。

創生事業の見直しは、48事業のうち、光通信、迎賓館建設など5事業が5年ではできないので見直しが必要。財源確保は、社会資本整備事業交付金、特別交付税等を当てたい。

前田議員 井上副町長が一番印象に残っている事業と、今後、町に望むものは。井上副町長 一番印象に残っている事業はぶり奨学金制度導入。今後、町に望むものは、バイオマス事業が計画されているが、事業費が莫大のため、慎重に取組んで欲しい。これからの長島大陸の発展は若くて優秀な人材を育て集めること。今後も長島町のために協力したい。

前田議員 当施設は災害時の避難所に指定されている。第1に瓦が波打っており、耐震強度は大丈夫か。第2に音響施設が古く、修理が困難である。更新できないか。第3に瓦の塗装、雨樋の補修等屋根の改修はできないか。第4に他のコミュニティセンターには空調施設が整っている。諸浦にも新設できないか。



↑環境整備が望まれる諸浦コミュニティセンター

小田 勝志 議員



高齢ドライバーによる事故防止策を（運転免許証自主返納に対する公的制度の創設を）

小田議員 高齢ドライ

バーによる事故防止策として、3月12日より改正道路交通法が施行された。

高齢運転者対策の推進として新しく75歳以上の運転者は、免許証更新時の認知機能検査、または一定の違反行為をしたときは、臨時、認知機能検査を受けなければならない。改正前と異なり、認

知機能検査で認知症の恐れがあると判断された方は、違反の有無を問わず医師の診断を受け、認知症と判断された場合、運転免許の取り消し等の対象となる。

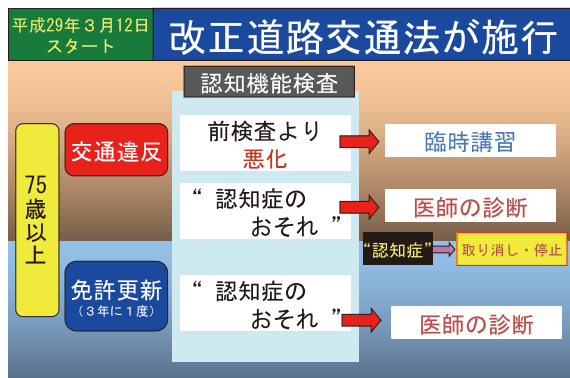
交通網が整備されていない都市部以外ではマイカーが生活の足となっている。

①宮崎県椎葉村、松尾地区の移動サービスの実証実験のように、電話一本で玄関先まで車が迎えに来るような制度はできないか。
②高齢化が進む中、地域公共交通活性化再生

法で地域交通ネットワークを整備し、または町単独の施策等を勘案し、高齢者の運転免許証の自主返納を促す取り組みはできないか。

町長 県内の25%に当たる28万人が高齢ドライバーであり、阿久根署管内の運転免許証自主返納は、昨年は72名であった。

高齢ドライバーによる交通事故は多数発生しており、本町においても重大な事故もここ



↑改正道路交通法

数年で起きている。そこで、運転免許証自主返納制度は有効な施策であると思われる。

①国土交通省の実証実験の例で長島町でもこの例を参考に研究をしたい。

②運転免許証を自主返納した方への交通手段の確保、交通環境の整備が地方が抱える問題である。

日常生活に大きく影響を与えることが予測される中で、主要交通機関との連携

や利用者の利便性の向上を図るため、他市町村の取り組みも参考にしながら公的制度の創設も検討していく。

城川内地区道路整備、景観整備は

小田議員 現在年次の

に道路及び景観整備が進んでいるが、まだ一向に整備されてない地区がある。

①町道米山線は幅員の狭い箇所、排水の悪い所があるが今後整備の見通しは。

②城川内・川床線は幅員が狭く、防護柵がない所があり危険である。早期整備を。

③堂崎城跡が見下ろせる国道沿いの城川内中央線を利用し、公園等の景観整備ができないか伺う。

町長 新規路線要望が18路線あり、緊急性のある箇所及び均衡調整を図り対応している。
①集落で用地相談の承諾があれば、全面改良できる。排水処理も横断溝で対応できる。
②中山間地域総合整備

事業の農業集落道で、27年度に測量設計が完了した。県の予算割り当て次第で工事発注する。防護柵についてもスマイル事業等に対応できる。

③歴史的、位置的にも長島の拠点として重要であり、27年度に県から「薩摩よりみち風景街道」の認定を受けた沿線である。特に東シナ海の眺望が楽しめ、町道、街道等含め一体となった整備が必要である。国・県等の補助事業がないか模索しながら実施に向けて推進する。



↑幅員が狭い町道米山線（城川内地区）

林 誠治 議員



新潟県長岡技科大
学との研究協定
「ジャガイモ種苗生
産」はできるのか

梅雨がある長島の地で
実現の可能性はあるの
か。

林議員 本町は、新潟
県長岡技科大、鹿児島
高専3者による町づく
りのための7項目の連
携協定を締結した。

町長 この研究は、本
町にとって大きな夢が
もたらされる革命的な
研究である。

現在、同大
学で長島独自の
病気に強いジャ
ガイモの種いも
生産研究を進め
ているが、その
成果は。

その一環とし
て、現在、同大

種いもの産地
である北海道
は、梅雨がなく
適地と聞くと、



↑新潟県長岡技科大でジャガイモ種子の研究

ウスで研究中である。
近いうちに実証実験
のため、町内の圃場^ほに
植え込む予定である。
種子としての活用
は課題も多いが秋頃ま
でに目途をつけたい。

長期実習生受け入
れと長岡技科大・
長島校のキャンパ
ス誘致は

林議員 長岡技科大は
学生の創造性の向上
実践的な技術養成のた
め、5ヶ月間の長期職
場実習として全国の自
治体や企業、農業、漁
業の職場で実務訓練を
実施。受け入れ先の職
場や企業からは即戦力
としての評価も高いと
聞く。

そこで、同大学の学
生を長島に受け入れる
手段はないか。連携協
定の中には「施設の相
互利用に関すること」
とあるが、本町の学校

跡地や公共施設を活用
し、長岡技科大の分校
として研究センター・
長島校キャンパスを誘
致できないか。

町長 今回の協定の意
義は長島の活性化に資
するためである。大学
ではジャガイモや羽の
ない風車等、幅広い研
究が行われている。

長島高校跡地、未利
用の公共施設等、同大
学の実証実験研究施設
としてキャンパスの誘
致を進めたい。

このことで、学生が
本町の農・漁民と長期
実習交流を深め、真に
長島の産業振興のため
になる研究を見出して
くれることを期待した
い。

加世堂越バス停交
差点の道路拡幅計
画は

林議員 私は、本件に
ついて以前にも一般質

問している。町
長は専門的に調
査すると回答。
現在は進行方向
のラインを明確
に表示し、以前
よりスムーズな
交通が確保さ
れ、利用者も大
変喜んでいる。

ただし、山門

野中公民館から登る車
が交差点で瀬戸方面に
右折する場合は依然と
して視界が開けない。

そこで、町道山門野
加世堂線の山門野側を
拡幅改良して正常な十
字交差点にできないか
伺う。

町長 今回のライン変
更で、安全性は向上し
た。ただし、長期的に
は町道が県道と直角に
交差するように道路計
画をしたい。町の振興
計画にも盛り込んでい
るので用地の相談が可
能か地元でも検討して
欲しい。



↑竹・杉が伐採されて視界良好（加世堂バ
ス停付近）

を 県道支障木の伐採

林議員 今回、バス停
から峠まで竹林が伐
採。視界が開け、解放
感と交通の安全性が確
保された。

そこで、この間に杉
の太木により、また県
道視界を防いでいる箇
所があるが、伐採でき
ないか伺う。

町長 指摘の支障木の
伐採は必要性、緊急性
があると判断されるの
で、関係課に指示して
早急に対応する。

林 義明 議員



田尻小学校跡地利用は

林議員 田尻小学校

は、本年3月31日をもって閉校となり、4月1日から川床小学校に統合となる。

田尻小学校の跡地利用について、ある金型を製造する会社が候補地となっている。

また、町は利用について一般公募を呼びかけているが、公募の状況と企業等についての考えはどうなのか。

町長 田尻小学校跡地活用については、今年

としていた。

関係者で進めていく中で、これまで閉校になった学校施設についても、コミュニティの場や定住対策として、企業進出など広く公募したいとのことであった。現在、ホームページ等で募集中である。

事業者からの応募を審査し、方向性が決定すれば、議会、地域の方々にも再度、報告をしたいと考えている。

林議員 選挙時の投票所は。

町長 田尻地区の投票所については、選挙管理委員会例会で平成29年4月1日以降の田尻地区の選挙投票所について協議が行われる。田尻小学校体育館が閉校後も使用できるのであれば使用してもよいが、選挙前の草払いなどが心配される。

一方で、使用できないのであれば、田尻、火ノ浦地区の公民館長と協議し、どちらかの公民館で対応するなど協議されているところである。

林議員 災害時の避難所は。

町長 田尻小学校がもし指定避難所として利用できなくなれば、現時点では、避難のために必要な間、代替えされるために必要かつ適切な場所がなくなると考えられる。

このようなことから、当分の間は川床地区など他地区の避難所に対応し、今後の避難所については、地域住民と意見交換等を行いながら考える。

林議員 投票所、避難所の設置は。

町長 電源立地交付金は原発から30km圏内の自治体に交付されている。

田尻地区は、30km圏の地域であるので、こ

の交付金を使って地元とも協議し、投票所、避難所にも利用できる施設ができればと思っている。



↑閉校となった田尻小学校

3つの委員会で議案等審査

2つの常任委員会と1つの特別委員会で議案等を審査
各委員会の主な審議内容を紹介

総務民生常任委員会 委員長 林 義明

▼辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更にについて

問 辺地に係る路線ごとの事業量、事業費は。

答 平尾東部辺地の町道浦汐屋茅屋線が延長距離750mで事業費3億650万円、町道藤之元口之福浦線が延

長距離700mで事業費4億1748万5千円。今回、追加分の町道茅屋口之福浦線については、延長距離40

0mの計画で事業費が5000万円。
平尾北部辺地の町道平尾浜瀧線の延長距離が280mで事業費が7650万4千円。これは平成28年度で完了となる。
町道萩之牟礼茅屋線は、延長距離140mで事業費が4587万1千円で平成29年度までの計画となる。

▼長島町地域防災計画の修正について

問 避難所の開設について、災害規模により自動的に開設される場合と対策本部により判断される場合があるが、独居老人等の町民から要望により、開設することはできないか。

答 公民館等の開放については、それぞれの自主防災組織で判断して構わない。
指定避難所については、地震等の場合、状況を判断して開設している。

あり、対象となると考
える。

▼長島町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

問 地域おこし協力隊員の報酬を20万円とした根拠は何か。

答 特別交付税として250万円まで措置されるため。

▼長島町重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について

問 重度心身障害者医療費助成を受ける施設は、どのような施設が該当するのか。

答 本町の区域内に住所を有する事業者で、特例扱いになる。施設は児童福祉施設、障害者支援施設、老人福祉施設等が該当する。



↑ 藤之元口之福浦線



↑ 萩之牟礼茅屋線

▼長島町個人情報保護条例等の一部を改正する条例について
問 個人情報について、公民館や法人が作る名簿についても、個人情報保護の対象となるか。
答 名簿に掲載されている人の同意は必要で

▼長島町地域指定密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

問 地域指定密着型通所介護事業者の利用料等の受領についての内容は。

答 施設を利用した時の利用者から、一部を除いた分の支払を受け取るもので、これは事業所の規程に基づくものである。今1割、若しくは2割自己負担しているが、残りの9割、8割は町が支払いをしている。それを受け取ることができるという内容である。

▼長島町課設置条例の一部を改正する条例について

問 建築係をまとめるなら建設課でもよかったのではないか。景観推進課に建築係がある

長島町課設置条例

(建設課の分掌事務)

第13条 建設課の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 道路、河川及び港湾に関すること。
- (2) 建築に関すること。
- (3) 公有水面埋立に関すること。
- (4) その他、土木・建築一般に関すること。

景観推進課の業務へ

↑長島町課設置条例

のは、町民に分かりにくいのではないか。

答 建設課で担当すると、業務が広範囲になってしまう。景観推進課の事務に、従来「建設一般に関すること」があり、景観推進課の分掌とした。

▼委員会所見
長島町課設置条例の一部を改正する条例について
今回提案されている建築係は、過去、一般質問で提案された観光係等を含めて、町民に分かりやすい課を設置してもらいたい、との意見であった。

建設経済文教常任委員会

委員長 川上 勇

▼長島町教職員住宅条例の一部を改正する条例について

平成29年度は獅子島地区において教職員が増加する予定であるので、2戸の空き家を確保している。

町内居住促進することについては、住宅の整備を進め、教職員の転入の際は、町内への居住促進を行いたい。

問 田尻小学校校長住宅及び教頭住宅について、建築年度はそれぞれ何年か。

答 校長住宅が平成4年、教頭住宅が昭和53年建築である。

問 教育用途廃止後の活用方法については。

答 普通財産として総務課所管となり、町営住宅の利用状況等により検討される。

問 町内の教職員住宅の活用状況と教職員住宅の改修を進め、教職員の町内居住促進の考えは。

答 教職員住宅は66戸あり、伊唐地区に1戸、獅子島地区に3戸、計4戸が空き家となっている。



↑議案等書類審査する常任委員会



↑ 執行部を交えた書類審査



↑ 老朽化した唐隈自治公民館

予算等特別委員会 委員長 川上 勇

▼総務課関係

問 自治公民館等整備事業の対象はどこか。

また、既存施設の利活用と、地元負担率は。

答 唐隈公民館である。無償譲渡して集落管理とし、解体または

倉庫としての使用が予想される。地元負担率は30%。

問 巡回バスの運行補助金は定額か。また、

年間の利用客と運行収

▼企画財政課関係

入は。

答 補助金は定額である。利用者数は本年度

1月末までに約1万6千6百人。約171万

円の運行収入である。

▼保健衛生課関係

問 がん検診について、近隣市町村との比較と受診率は。

答 県平均や近隣市と比較すると高いが、目標の50%にはまだ満たない状況にある。

▼水道課関係

問 合併浄化槽設置の普及率は。あと何年で完了するか。

答 汚水処理人口の普及率は、本年度末で85%になる見込みで、鹿児島市、出水市に次いで県内3位である。来年度112基整備する計画である。

▼耕地課関係

問 干害対策補助金の内容は。

答 水利組合や団体が、ファームポンドやボーリング等のかんがい施設の補修、新設した場合の補助金である。

▼建設課関係

問 石積、石張工事の単価は。

答 平成28年度が2437mを実施。29年度では1387mと石花20箇所を計画。1m当たり3万6千円である。

▼平成29年度長島町国民健康保険診療施設特別会計予算

問 来年度、医師1人から2人体制となるが、内定はしているか。

答 現在、肝付病院に勤務されている医師である。

▼平成29年度介護保険特別会計予算

問 介護保険の介護度認定の基準が厳しくなにか。

答 調査員が訪問し、全国統一の72項目のチェックと特記事項を作成。その後、医師の意見書を基に、北薩広域認定審査会で審査が行なわれるので、厳しいかどうかは判りかねる。

▼平成29年度長島町太陽光発電特別会計予算

問 夢追いふるさと景観基金から借入金返済することとなっているが、借入総額と残高は。

答 借入総額は7億1500万円で、21年償還となる。平成28年度は元金3500万円と利子100万円程。最終年度は平成47年である。

▼委員会所見

○長島町第2次総合振興計画基本構想及び前期基本計画を定めることについて

①教職員住宅計画を盛り込んでもらいたい。
②獅子島架橋建設に伴う具体的な林道の見直し等を進めて欲しい。
という意見があった。今後、十分留意され、施策の推進に努められたい。

○現地調査では、

①だんだん市場の実施計画について、研修施設の必要性、及び観光案内所の設置場所の見直しをして欲しい。
②農産加工所等老朽化した施設の改善について、国・県補助金を活用されるよう検討が望まれる。



↑改修が予定されているだんだん市場付近

役場庁舎のあり方について協議

庁舎のあり方部会 部長 林 義明

長島町議会は、議会活性化特別委員会の中に庁舎あり方部会を設置し、3回の部会を重ねた。

部会で出された意見等を町長に報告し、回答を求め、その回答とともに今回報告する。

町長は、長島町町有施設のあり方検討委員会、長島町行政改革推進委員会の答申に基づき、役場を「本所・支所方式」に移行するため条例改正を示唆している。

部会の意見としては、「庁舎改築等の事業計画がはつきりしていない。」「一部事務所となる開発総合センターの耐震、耐力調査が必要である。」などがあった。

以上について町長に報告した結果、町長は役場庁舎の本所・支所方式移行に係る条例案は、次回以降の早い時期の議会へ提案するとの回答であった。

議会のスケジュール

1月		2月		3月	
4日	仕事始め式 長島町成人式 長島町消防出初式	1日	和泊町総務文教委員会来 町	1日	議会運営委員会
8日	小里貞利氏霧島市葬参列 (霧島市)	2日	J A 鹿児島いずみ農政協 議会(出水市)	2日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)
10日	新春賀詞交歓会(阿久根 市)	4日	阿久根地区消防組合議 会(熊本市・益 城町)	7日	第1回定例会開会(27日 まで)
11日	伊唐港起工式	7日	阿久根地区消防組合議 会(熊本市・益 城町)	12日	中学校卒業式
12日	町村議長会事務局第2 回幹事会(鹿児島市)	9日	全員協議会	14日	食料・エネルギー分野の イノベーションに関する 地方活性化に関する国際 会議(サンセット長島別 館及び文化ホール)
13日	水産振興推進協議会	13日	議会運営委員会	17日	中学校卒業式
16日	学校定期監査(27日まで の4日間)	13日	第2回議会広報特別委員 会	18日	食料・エネルギー分野の イノベーションに関する 地方活性化に関する国際 会議(サンセット長島別 館及び文化ホール)
17日	中央省庁要望活動(東京 都)	28日	第1回役場庁舎のあり方 部会	20日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)
18日	長岡技術科学大学包括的 連携協定調印式(新潟県)	26日	議会運営委員会視察研修 (さつま町)	23日	第3回役場庁舎のあり方 部会
20日	出水地区市町議会議員研 修会(阿久根市)	28日	長島の子表彰式	24日	庁舎のあり方部会報告書 提出(町長室)
23日	例会出納検査	31日	県町村議会議長会主催議 員研修会・視察研修(鹿 児島市・大崎町)	29日	市町村総合事務組合監 査(鹿児島市)
24日	第1回議会広報特別委員 会	2月1日	鹿児島市・大崎町)	30日	平成29年第1回臨時会
26日	議会運営委員会視察研修 (さつま町)	2月1日	鹿児島市・大崎町)		
28日	長島の子表彰式	2月1日	鹿児島市・大崎町)		
29日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
30日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
31日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
1日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
2日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
3日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
4日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
5日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
6日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
7日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
8日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
9日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
10日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
11日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
12日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
13日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
14日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
15日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
16日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
17日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
18日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
19日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
20日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
21日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
22日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
23日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
24日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
25日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
26日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
27日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
28日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
29日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
30日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				
31日	市町村総合事務組合第1 回組合議会定例会(鹿児 島市)				

編集後記

今年は、桜の開花も平年より遅くなりましたが、楽しいお花見を過ごされたことと思います。

ふるさと納税については、皆様方もテレビなどで耳にされると思いますが、過剰な競争が問題視され、総務省は4月、返礼品は寄付額の3割までにしよう要請。

これまでと比べてお得感が減るため、今後、勢いが鈍る可能性がある」と推測しています。

町では、今年3億円を目標に取り組んでおり、返礼品も「地産・地消」で、寄付された皆様にも評判もよく、町の活性化にも繋がっております。

これからもPR等、寄付された皆様のニーズに応えながら、目標達成に努力して参りますので、町民の皆様のご協力も宜しくお願い致します。

【発行責任者】 議長 児島 薩男

【編集】 議会広報特別委員会

委員長 林 誠治

副委員長 古田 一博

委員 林 義明

委員 石橋 東

委員 川上 勇